

① 件名	東北福祉大学との包括連携協定について																
② 施策等を必要とする背景及び目的（理由）	<p>【背景】 東北福祉大学は、東日本大震災発災直後に同大学の学生らが中心となり、仙台・石巻間のボランティア用シャトルバスの送迎支援を行うなど、ボランティア活動を通して被災地支援の取組を継続して行っている。 また、平成30年5月からNPO法人ジョイフル網地島と連携し、網地島の地域資源を活かした離島振興事業に積極的に取り組んでいる。 この度、平成31年2月に、東北福祉大学より包括連携協定を締結したいとの申出があり、連携事項や具体的な取組について関係課と協議を行ってきた。</p> <p>【目的】 相互の幅広い連携・協力関係を深め、地域社会の活性化を図るとともに、地域の魅力を活かした人材育成による地域振興の好循環を目指すもの。</p>																
③ 根拠法令及び総合計画又は個別計画との整合性	<p>【総合計画との整合性 総合計画の位置付け：有・無】 又は 【個別計画との整合性】</p>																
④ 提案に至るまでの経過（市民参加の有無とその内容を含む。）	<p>平成31年2月 東北福祉大学から包括協定の締結について申出 3月 連携事項に係る関係課との協議及び東北福祉大学との協議</p>																
⑤ 主な内容	<p>1 連携事項 (1) 地域の発展に関すること。 (2) 大学及び地域の人材育成に関すること。 (3) 学術・学際に関すること。 (4) その他甲、乙が必要と認めること。</p> <p>2 協定締結期間 協定締結の日から1年間（1年ごとに自動更新）とする。</p>																
⑥ 実施した場合の影響・効果（財源措置及び複数年のコスト計算を含む。）	<p>【影響・効果】 協定締結により相互の連携・協力関係を深めることで、地域社会の活性化を図るとともに、地域の魅力を活かした人材育成による地域振興の好循環が期待される。 具体的な取組としては、東北福祉大学が網地島活性化事業として研究を進めているオリーブ栽培及びナマコ・ワカメの増養殖等事業の更なる推進を図る。</p>																
⑦ 他の自治体の政策との比較検討	<p>東北福祉大学と包括連携協定を締結している県内他自治体</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">1</td> <td style="width: 15%;">七ヶ宿町</td> <td style="width: 15%;">平成24年11月</td> <td style="width: 15%;">1日締結</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>富谷市</td> <td>平成29年</td> <td>1月25日締結</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>栗原市</td> <td>平成30年</td> <td>3月15日締結</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>利府町</td> <td>平成30年</td> <td>7月26日締結</td> </tr> </table>	1	七ヶ宿町	平成24年11月	1日締結	2	富谷市	平成29年	1月25日締結	3	栗原市	平成30年	3月15日締結	4	利府町	平成30年	7月26日締結
1	七ヶ宿町	平成24年11月	1日締結														
2	富谷市	平成29年	1月25日締結														
3	栗原市	平成30年	3月15日締結														
4	利府町	平成30年	7月26日締結														

⑧ 今後の予定及び施行予定年月日
平成31年4月26日 協定締結式
⑨ その他